

もせろし 社協だより

No.60

令和8年8月

社会福祉法人妹背牛町社会福祉協議会

〒079-0500 雨竜郡妹背牛町字妹背牛5200番地

TEL 0164-34-8590

FAX 0164-34-8591

社協事業のご紹介

毎週すまい・
ル横にある畑
で地域の皆さ
んと一緒に畑
活動をしてい
ます。



すみっこファーム



毎月第4木曜
日にまちかど
アドバイザー
がカフェや朗
読を行ってい
ます。



まちかどアドバイザー



1人では難し
い生活での困
りごとをお手
伝いするボラ
ンティア活動
です。



身の周りボランティア



町内で活動す
るボランティア
のお祭りです。
参加する
人全員が素敵
な笑顔です。



ボランティアまつり



ほっと茶屋サロン



糸掛け曼茶羅



軍手でうさぎづくり



キーケースづくり



おそうじの講話



タオルでバッグ



色鉛筆で塗り絵



簡単お料理教室



合皮でケースづくり



ひまわりの種ブローチ



干支のマスコット



口腔ケアお化粧教室



ポコポコ巾着づくり

毎週金曜日にわかち愛ひろばにて10時から11時30分まで実施しています。お気軽にご参加下さい。参加料100円。

令和7年度 事業報告

令和7年度主実施事業について抜粋し以下のとおり報告します。

地域福祉部門

□地域福祉事業

- わかち愛もせうし活動推進事業
 - ・地域福祉実践計画推進会議の設置と運営
令和8年3月19日開催 推進委員9名出席
- 妹背牛町小地域ネットワーク活動推進事業
 - ・町内会等への活動助成金交付
地域サロン2ヶ所、子育てサークル1団体
 - ・町内会活動保険(道町連共済)の加入事務手続き
- ふれあいサロン活動
 - ・ほっと茶屋の開催(町介護予防・日常生活支援総合事業と合同開催)
毎週金曜日開催 計49回 のべ参加者779名
町民作品展への出展参加(令和7年6月20日～26日 町民会館)
 - ・男性向けサロンの開設
レコードと、駄弁りと、スマホと事業
3月14日開催 参加者18名(うち男性4名)
- わかち愛もせうしひろばの管理運営
 - ・利用申請の受付・利用支援
利用申請件数463件 利用人数のべ10,040名
- 高齢者知恵伝承事業
 - ・小学6年生を対象にしめ飾りづくりを3名、
小学2年生を対象に昔遊び体験を3名の
ボランティア講師により実施
- わかち愛交流広場の開催
 - ・すみっこファーム事業
実施期間:4月～10月 活動回数:20回
ボランティア登録者:10名 のべ活動人数:135名
- 青少年健全育成事業
 - ・もせっこ寺子屋
7月31日・1月8日開催 参加者のべ12名
- お茶の間教室事業
 - 参加者114名 1事業所 計12回 配布数のべ1,452部
- 無縁仏供養事業
 - 8月6日 妹背牛墓地・大鳳墓地にて実施
- 生活支援体制整備事業(妹背牛町受託事業)
- 福祉団体事務
 - ・妹背牛町老人クラブ連合会
 - ・妹背牛町遺族会

□ボランティア活動の振興

- ボランティアセンターの設置・運営
 - ・ボランティアコーディネーターの配置
- 福祉活動関係保険の取り扱い
 - ・ボランティア活動保険 32名
 - ・ボランティア行事用保険 のべ1,000名
 - ・ふれあいサロン・社協行事傷害保障 のべ640名
- まちかどステーションの設置・活動
 - ・毎週木曜、金曜開設 88日 相談件数9件
- まちかどアドバイザーの活動・啓発
 - ・登録者6名
 - ・まちかどサロンの開催
開催回数11回 参加者のべ99名 活動人数のべ44名

○ボランティア活動の推進

- ・アルミ製リングブルの回収 2団体・個人6名ほか協力
 - ・身の周りボランティア
活動登録者5名 依頼件数7件
依頼内容 ゴミ出し、見守り、網戸取り付けほか
 - ・未使用の切手、はがきの寄贈
 - ・すみっこファーム事業
 - ・妹背牛小学校にてしめ飾りづくり体験講師
 - ・妹背牛小学校にて昔遊び体験講師
 - ・ほっと茶屋にて月1回料理教室の講師 計12回
 - ・すみっこファーム事業
- ### ○ボランティア祭りの実施
- 10月18日開催 来場者数130名 活動者18名

生活福祉支援部門

□生活福祉資金貸付事業

- 生活福祉資金貸付事業(実施主体:北海道社会福祉協議会)
- 生活一時資金貸付事業
 - ・相談件数 41件
 - ・貸付件数4件 償還件数48件

□生活体制整備事業(妹背牛町受託事業)

- お茶の間教室事業【再掲】
参加者114名 1事業所 計12回 配布数のべ1,452部
- お茶の間教室配布ボランティア
活動者14名 活動日毎月1回 計12回
- レコードと、駄弁りと、スマホと事業【再掲】
3月14日開催 参加者18名
(うちスマホ御用聞き4名)
- 老人クラブ支部活動事業への協力

□権利擁護事業の推進

- 日常生活自立支援事業(北海道社会福祉協議会受託事業)
取り扱い件数1件(休止中1件)
- 死後事務委託事業 委託契約数1件
- 救急リレーバトンの普及啓発
登録者数329名(新規登録9名 登録抹消27名)
- 生活困窮者当に対する安心サポート事業
利用件数1件

□重層的支援体制整備事業(妹背牛町受託事業)

- 相談件数
多機関協働事業 99件
アウトリーチ事業 61件
参加支援事業 22件
重層的支援会議
- 支援内容 病気、住まいの不安定、多重・過重債務、
経済的困窮、メンタルヘルスケア、就職活動、家族
関係・家族の問題等
- モニタリング(訪問、面談)
月1回以上の複数回(本人、関係機関、関係者)
- 生活困窮者支援等のための地域づくり事業
 - ・ほっと茶屋(サロン活動)の開催
 - ・まちかどサロンの開催

妹背牛町社会福祉協議会 決算予算総括表

令和7年度 資金収支計算書

(単位：円)

収 入		支 出	
勘定科目	決 算	勘定科目	決 算
会費収入	969,500円	人件費支出	25,071,471円
寄付金収入	883,112円	事業費支出	308,309円
経常経費補助金収入	10,443,694円	事務費支出	1,359,365円
受託金収入	15,375,731円	貸付事業費支出	110,000円
貸付事業収入	181,000円	共同募金配分金事業費	467,364円
事業収入	21,200円	助成金支出	842,000円
受取利息配当金収入	35,161円	負担金支出	210,400円
その他の収入	129,217円	その他の支出	0円
事業活動収入計(1)	28,038,615円	事業活動支出計(5)	28,368,909円
施設整備等収入計(2)	0円	施設整備等収入計(6)	0円
その他の活動収入計(3)	0円	その他の活動収入計(7)	425,880円
収入合計(4)=(1)+(2)+(3)	28,038,615円	支出合計(8)=(5)+(6)+(7)	28,794,789円
		当期末資金収支差額合計(9)=(4)-(8)	△756,174円
		前期末支払資金残高(10)	6,893,916円
		当期末支払資金残高(9)+(10)	6,137,742円

令和8年度 予算書

(単位：円)

収 入		支 出	
勘定科目	予 算	勘定科目	予 算
会費収入	969,000円	人件費支出	26,447,000円
寄付金収入	1,150,000円	事業費支出	594,000円
経常経費補助金収入	13,205,000円	事務費支出	3,474,000円
受託金収入	17,563,000円	貸付事業費支出	500,000円
貸付事業収入	500,000円	共同募金配分金事業費	877,000円
事業収入	20,000円	助成金支出	942,000円
受取利息配当金収入	22,000円	負担金支出	219,000円
その他の収入	80,000円	その他の支出	0円
事業活動収入計(1)	33,509,000円	事業活動支出計(5)	33,053,000円
施設整備等収入計(2)	0円	施設整備等支出計(6)	0円
その他の活動収入計(3)	0円	その他の活動支出計(7)	446,000円
収入合計(4)=(1)+(2)+(3)	33,509,000円	予備費支出(8)	10,000円
		支出合計(9)=(5)+(6)+(7)+(8)	33,509,000円
		当期末資金収支差額合計(10)=(4)-(9)	0円

令和7年度 貸借対照表

(単位：円)

資産の部	
科目	決 算
流動資産	7,952,819 円
現金預金	7,952,819 円
未収金	0 円
固定資産	3,132,860 円
基本財産	1,000,000 円
その他の固定資産	2,487,740 円
退職引当積立金	1,774,740 円
生活一時金貸付金	713,000 円
資産の部合計	11,440,559 円
負債の部	
科目	決 算
流動負債	1,815,077 円
未払金	865,200 円
預り金	300,000 円
職員預り金	649,877 円
固定負債	1,774,740 円
退職給与引当金	1,774,740 円
負債の部合計	3,589,817 円
純資産の部	
基本金	1,000,000 円
積立金	0 円
次期繰越活動増減差額	6,850,742 円
(うち当期活動増減差額)	△827,174 円
純資産の部合計	7,850,742 円
負債の部及び純資産の部合計	11,440,559 円

妹背牛町社会福祉協議会 会員の皆さまへ

日頃より、社会福祉協議会の事業にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。社会福祉協議会の事業は、皆様からいただきました会費等により支えられています。本年度も地域福祉の推進に努めてまいりますので、何卒ご協力、ご支援のほどお願い申し上げます。

	令和8年度		令和7年度	
	件 数	合 計	件 数	合 計
正会員 (1口 500円)	9 3 5 件	467,500円	9 4 3 件	471,500円
特別会員 (1口 2,000円)	1 3 2 件	264,000円	1 3 4 件	268,000円
賛助会員 (1口 5,000円)			4 7 口	235,000円
合 計		731,500円	合 計	974,500円

車いす・レクリエーショングッズをお貸しします

- ・料金は無料です
- ・借用願を提出いただきます



【 車いす 】

自走式・介助式があります。
町民の方で、高齢や障がい、
病気やケガにより一時的に
車いすを必要とする方に
お貸しています。



【 レクリエーション用具 】

福祉、ボランティア団体、地域の方々に様々なレクリエーション
用品を貸し出しています。(個人への貸し出しはしていません)
モルック、ミニボーリング、スロットボールなど、地域の行事な
どでご活用ください。

用具の貸し出しや使い方などはお気軽にお問い合わせください。

北海道共同募金会における使途不明金発生に関するお詫びについて

すでに報道等でご承知のこととは存じますが、この度、赤い羽根共同募金を主催する「社会福祉法人 北海道共同募金会」において、元事務局長による多額の使途不明金が発生するという、極めて重大な不祥事が明らかとなりました。

日頃より温かいご寄付をお寄せくださっている町民の皆様、企業・団体の皆様、そして地域で活動を共にお支えいただいている関係者の皆様に、多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことを、心より深くお詫び申し上げます。

「共同募金」は、都道府県単位の共同募金会が主体となり、その内部組織として各市町村の社会福祉協議会内に「共同募金委員会」を置いて実施されています。皆様からお預かりした寄付金は、一旦全額が北海道共同募金会に送金されます。その後、一定の経費を除いた額が「配分金」として還元され、妹背牛町の高齢者福祉、障がい者福祉、サロン活動など、地域の福祉を支える様々な事業に役立てられています。

当委員会（妹背牛町社協内）における募金活動の事務執行につきましては、皆様の信頼を守るため、従前より以下のような厳格な管理体制のもと、適正に処理されていることを確認しております。

- ・複数職員による相互チェック：会計責任者と出納・契約担当等の役割を明確に分担しています。
- ・通帳・印鑑の分離管理：保管・使用する職員をそれぞれ分け、厳重に施錠管理しています。
- ・適正な監査の実施：監事による監査を3か月ごとに厳格に受けています。

今後、北海道共同募金会から示される調査報告や再発防止策を厳格に確認し、皆様のご懸念が解消されるよう、随時情報共有を図ってまいります。

地域福祉を支える活動が滞ることのないよう、そして何より、皆様が安心して「赤い羽根共同募金」に善意を託していただけるよう、より一層の透明な組織運営と適正な資金管理の維持に全力で努めてまいります。何卒、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

妹背牛町共同募金委員会

まちかどステーション (わかち愛ひろば内)

でんわ 0164-34-5504

木金 10時～12時

雑談、悩み、相談事
なんでもお聞かせ下さい
専門機関にもつなげます

㊦リングプルの回収㊦

アルミ缶についている「アルミ製リングプル」の回収活動を実施しています。一定量集めて換金し、そのお金で車いすにする事業を行っています。

車いすを1台交換するにはおよそ「700キロ」必要とされています。ご協力よろしくお願いいたします。
◎ドラム缶7～9個分で700キロ◎

★回収先：老人福祉センター 社会福祉協議会事務局★



書き損じハガキや
使わない未使用切手

募集中!

集まった切手やハガキは
社会福祉協議会の活動に役立てています。

★回収先：老人福祉センター 社会福祉協議会事務局★